MESSAGE ABOUT

PARK HOSPITAL

横浜市立市民病院の広報誌は『PARK HOSPITAL』として、
この度リニューアルしました。

この病院は『病気になったら行く特別な場所』ではなく、
市民のみなさまの日々の暮らしに
安心を提供する身近な場所でありたい。
その想いを本誌の名前に込めています。

当院の日々の活動や新しい取り組み、
いざという時に頼れる機能のお知らせ。
当院と市民の皆さまをつなぐ情報を、
『PARK HOSPITAL』は発信していきます。

The director of a hospital

病院長のあいさつ

新市民病院は、建設地の条件を最大限生かし、「パークホスピタル」として三ツ沢公園との共生と療養環境の向上を重視すると共に、「安心とつながりの拠点」として、安全で良質な医療を提供し市民の皆様の健康な生活に貢献してまいります。新しく生まれ変わった市民病院をどうぞよろしくお願いいたします。

NEXT PARK HOSPITAL
次号 Vol.31は

手術支援ロボット
da Vinch Xi（ダビンチXi）導入
COMING SOON

横浜市立市民病院

診療受付

月曜日から金曜日
（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は休診）
- 初診の方　午前8:30～11:00（診療開始8:45）
- 再診の方　午前7:30～11:00（診療開始8:45）

※市民病院は原則、初診紹介制となっております。他の医療機関からの紹介状をお持ちください。

救命救急センターへの受入について
- 平日日中　原則、救急車で搬送された患者さんのみ受入れを行っています。
- 夜間・休日　必ずお電話にて連絡の上ご来院ください。

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1　☎045-316-4580（代）

編集・発行：横浜市立市民病院 広報委員会　編集協力：モンタナセブンピクチャーズ　発行日：2020年11月

無断転載禁止

PARK HOSPITAL

安心と
つながりの拠点

YOKOHAMA MUNICIPAL
CITIZEN's HOSPITAL

横浜市立市民病院 広報誌 ［パークホスピタル］

2020
November
TAKE FREE
Vol.30

特集

「感染症対策と医療の質の両立を目指して」

PICK UP NEWS
- がん支援（がんサロン・アピアランスケア）
- 予防医療センター始動

横浜市立市民病院

特集「感染症対策と医療」

感染対策と医療の質の両立を目指して

（2020.2.20 旧病院の初期対応：ゾーニングのためカーテンを設置）

病院職員全体で院内感染を防ぐ

横浜市立市民病院は、横浜市の感染症対策の中心医療機関の１つとして、新型コロナウイルス感染症流行初期から新型コロナウイルス感染症に対応しています。感染症の対策が難しいのは、それを引き起こす微生物が「見えない」からです。医療者とその周囲の方々の健康を守り院内感染を防ぐためには、「患者さんの周囲には、常に未知の微生物を含めて、感染症を起こし得る微生物が存在している」という考えをもって行動することが必要です。感染対策を行いながら作業を行うとなると、どうしても効率は落ちてしまいます。しかし、そのような煩雑な感染対策を徹底して院内感染を防ぎ、病院職員全体で協力し合った結果、当院は、医療の質を落とすことなく診療を続けることができています。

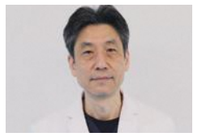
また、横浜市に住む皆様が感染対策を重視した行動をされていることも感染拡大を防ぐ大きなポイントになっています。市内の感染者数が増えれば、院内感染発生のリスクは高くなります。市全体での感染者数を低く抑えられていることで、院内感染が防げているのだと思います。

ただし、医療者・市民の皆様が感染予防意識をどれだけ強く持っていても、医療物資が不足していては、院内感染は防げません。新型コロナウイルス感染症流行の初期では、マスク等の防護具や消毒薬の不足という予想外の事態があり、結果として近隣の多くの熱心な医療機関が、院内感染を防げなかったことは非常に残念でした。

長期化する感染症の流行に備える

長期化する感染症の流行に備えるためには、重篤な症状となりやすい高齢者や合併症のある方々を守っていくことが大切です。適切かつ早期のPCR検査・迅速抗原検査・抗体検査の実施により、若い世代の感染者を早く把握し、感染が「高齢者・合併症のある方々」に及ぶことを防がないといけません。また、全ての医療機関で充分な医療物資を持つこと、感染高齢者を早めに対応可能な医療機関に送り重症化・重篤化を防ぐことなど、流行初期の対応で明らかになった課題に対し取り組んでいく必要があります。

当院では今後も、病院全体で感染対策を行いながら、質の高い医療を守っていきます。



感染症内科長
立川夏夫 医師

専　門	感染症、HIV 診療
取得資格	日本内科学会認定内科医、 日本感染症学会専門医（指導医）、 インフェクションコントロールドクター（ICD）

Countermeasures

CHECK-1

当院の『感染予防対策』

正面玄関の左側にある階段をご利用ください。

01 正面玄関

正面玄関（一般外来入口）では、来院される方全員に、健康チェック・検温・手指消毒・マスク着用を行っていただいています。

02 感染症外来入口（地下1階）

一般外来と感染症外来入口が完全に分かれています。

※保健所もしくは、クリニックからの事前連絡があった場合のみの受診となります。

03 各受付カウンター

各受付カウンターには、アクリル板を設置し、飛沫感染防止を行っています。

Medical staff interview

CHECK-2

メディカルスタッフインタビュー

横浜市立市民病院
検査部　臨床検査技師
金田 航

① 臨床検査技師とはどんなお仕事ですか？

エコー検査や病理検査、輸血業務など、臨床検査技師の業務は多岐にわたりますが、私は細菌培養検査業務に従事しています。細菌培養検査は、尿・便・痰などの検体を寒天（培地）に塗って、病原菌やその病原菌に効く薬も調べています。新型コロナ肺炎のPCR検査業務も担っています。

② 臨床検査技師を志したきっかけは何でしょうか？

人を助ける仕事に就きたいと考え、医療系でも業務の選択肢が多い検査技師を志しました。

③ 臨床検査技師になって最も印象に残っていることは何でしょうか？

PCR検査につきますが、入庁４年目でこんな経験するとは想定外でした。しっかりと研修して習得する技術ではありますが、研修に行って直ぐに実践となり、毎日が緊張の日々でした。横浜市立市民病院に勤務していたからこそ忘れられない経験となりました。今後、後輩にも語り継いでいきたいと思います。

PICK UP NEWS-1

「予防医療センター」始動！

■ 横浜市立市民病院が提供する「予防医療」がスタート

近年、市民の皆様の健康増進への意識の高まりを受け、当院では高度急性期病院、地域がん診療拠点病院の機能を活用した、がんドック・脳ドック・心臓ドックなど、予防医療をスタートさせました。
予防医療を通じて、市民病院は働く世代とアクティブシニアの方たちを応援していきます！

■ 予防医療とは

不調を感じて病院に行く。病気と診断されて、薬を飲みはじめる…等の受診行動ではなく健康である今から始めることで、健康寿命を延ばす効果があると言われています。

＜予防医療の３つの段階＞

■ 当院の予防医療の特色

＜ 安 心 感 ＞　がん検診の経験を更に発展させ、安心とつながりの予防医療を実践。
＜当 院 の 強 み＞　高度急性期病院の医療資源と専門医の知見を活用した各種検査。
＜ 継 続 性 ＞　検査結果を電子カルテにて一元管理。経年の変化を追跡できます。
＜充実のフォロー＞　専門的な検査が必要な場合は当院の各診療科への紹介を行い、適切な治療につなげます。

予防医療ラインナップ

予約受付中

［がんドック］
がんを中心とした全身の疾患をお調べします。

［脳ドック］
動脈瘤や動脈硬化などの脳血管疾患の早期発見を目指します。

［心臓ドック］
心筋梗塞などの心疾患の早期発見を目指します。

ただいま準備中

［フレイルロコモ検診］
骨粗鬆症のリスクや筋肉量などをお調べし、健康寿命を推定します。

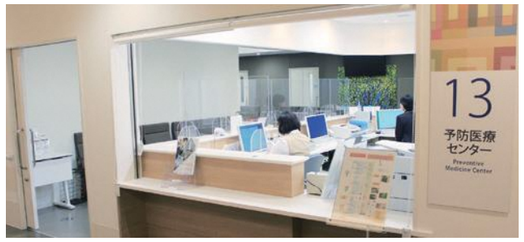
［感染予防健診］
シニアの為の感染予防、海外渡航前検診、海外帰国後検診など行います。

＜ドックご利用者専用のサービス＞

- ドック利用の方専用の清潔感あふれる更衣室を準備
- ドック専用の着衣をご用意
- ドック終了後はコーヒーブレイクを

＜申込先＞

予約センター：TEL 045-316-6526
横浜市立市民病院 予防医療Web ページ
横浜　市民病院　予防医療　検索



PICK UP NEWS-2

がん情報支援（がんサロン）について

■ がん情報支援（がんサロン）のご紹介

新病院が開院し、がん情報支援（がんサロン）が、Ｆ外来19番にオープンしました。ここは、通院中の患者さんをはじめ、ご家族、友人の方など、どなたでも自由に知りたい情報を探し、交流していただける場所です。
最近では、がんに関わる情報が増えています。さまざまな病気に対する説明や、治療、診断時からの緩和ケアについてはもちろんのこと、医療費、就労、食事や運動などの日常生活、外見に関すること、子どもへの伝え方などについてのパンフレット、書籍、DVD等を揃えています。最新の正しい情報を落ち着いて閲覧していただくことが可能となっています。
今後、がんサロンにて、がんに関わる看護師が患者さんを中心としたおしゃべり会や外見ケア（アピアランスケア）についてミニ講座を開催する予定です。利用料はかかりませんので、多くの方々に自由にお入りいただき、活用していただきたいと思っております。なお、当サロンについてのお尋ねやご相談があれば１階12番がん相談支援センターにて対応させていただきます。

■ 岡本浩明 がんセンター長より（呼吸器内科長、腫瘍内科長兼務）

新病院開設に伴って、ついに当院でがん情報支援コーナーとアピアランスケアが新設され、大変誇らしく思います。最近の抗がん剤は、治療成績が向上したとはいえ、ほぼ例外なく、毛髪、皮膚、爪にダメージを与えます。これらは命に直結する副作用ではないので軽視されがちですが、患者さんの身体的、精神的苦痛は大きく、治療中止や抑うつの大きな理由の一つに挙げられています。アピアランスケアは女性がん患者の特権ではありません。むしろ男性患者のほうが誰にも相談できず悩んでしまい、潜在的ニーズは高いとの報告があります。化学療法中の患者さんを見かけたら、是非「髪」「皮膚」「爪」で悩んでいないか、声をかけてあげて下さい。キーワードはこの３つです。そしてその兆候が少しでもあれば、積極的に本コーナーへのご案内を宜しくお願いします。当院の選りすぐれたトップチームが対応させていただきます。

PICK UP NEWS-3

美容室「こもれび」

はじめまして、５月１日より１階Ｆ外来受付前にて営業をさせていただいております美容室こもれびでございます。弊社ではカーテン式個室を完備し、カット・シャンプー・ヘアカラー（要パッチテスト）などの一般美容業務（車椅子カット可）のほか、脱毛患者さまへのアピアランスケアアドバイスやリラックスメニューとして炭酸シャワークレンジングを導入しております。内容成分にこだわったシャンプーや素材にこだわった医療用ウィッグも取り扱っており、他店購入のウィッグメンテナンスにも対応いたします。
ご予約内容により最終受付時間が異なりますので045-412-3939 までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご来店をお待ち申し上げております。

PRIVATE ROOM

有料個室のご案内

プライバシーの守られた個室で治療に専念できます

プライバシーを大切にする患者さんのために、充分な数の個室をご用意しました。
他の患者さんに気兼ねすることなく、お見舞いの方と過ごすことができます。

特別室のみ

	特別室	個室A	個室B
料金	44,000円/日	18,700円/日	14,300円/日
面積	41.6㎡	16.8㎡	16.8㎡
シャワー	●	●	–
トイレ	●	●	●
応接セット	●	–	–
ミニキッチン	●	–	–
ライティングデスク	●	–	–
クローゼット	●	–	–
チェスト	●	–	–
大型テレビ	●	–	–
ベットサイドテレビ	●	–	–

	特別室	個室A	個室B
冷凍冷蔵庫	●	●（冷蔵庫のみ）	●（冷蔵庫のみ）
電子レンジ	●	–	–
電気ケトル	●	–	–
Wi-Fi	●	●	●
パジャマ	●	–	–
タオル	●	–	–
アメニティ	●	–	–
ソファベッド	–	●	●
サイドテーブル	–	●	●
ロッカー	–	●	●
テレビ	–	●	●

※金額は税込表示です。

MEDICAL COOPERATION

患者総合サポートセンター

登録医療機関をご紹介します

Myクリニック神戸医院（神奈川区）

【診療科目】内科・循環器科・心療内科

神奈川区六角橋にある内科クリニックです。地域の皆様にとって「私のクリニック」でありたいという気持ちを込めて「Myクリニック」と名付けました。
横浜市立市民病院をはじめとする地域の医療機関と連携し「高度な医療を身近で受けられる」クリニックであることが最大の特徴であり、9名の各分野の専門医が所属しています。
外来での内科診療に加えて、訪問診療・訪問看護にも力を入れており、患者様から家族のようにご相談頂ける診療をすべく日々尽力しております。前身は1959年開設の「神戸医院」で市民病院と同じ創立60年。本年新しく生まれかわった市民病院と共に地域の医療に貢献してまいります。

神戸博紀院長とスタッフのみなさま

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
在宅訪問診療／13:00～16:00						
16:00～18:00	○	○	○	–	○	–

【休診日】木曜・土曜日午後、日曜日、祝日
〒221-0802 神奈川県横浜市神奈川区六角橋4-1-1　TEL：045-491-0137　URL：http://www.myc-kambeiin.com/

田渕レディスクリニック（西区）

【診療科目】婦人科一般・妊婦健診・各種健診

当院は横浜駅から徒歩で7分、相鉄線平沼橋駅からは徒歩5分の位置にあり、一階にガストやブックオフのあるマンションビルの2階にあります。
一般婦人科検診、不妊症の検査治療、がん検診、妊婦健診、ピル処方、更年期障害の治療などを行なっています。当院は初診、再診で一部の検査などを除き、予約制ではありません。
午前午後ともに、終了時刻の30分前までに受付していただければ大丈夫です。
また、ホームページに無料メール相談フォームもありますので、先にそちらから相談していただくことも可能です。

田渕土志夫院長とスタッフのみなさま

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～13:00	○	○	○	–	○	☆
15:00～19:00	○	○	○	–	○	

☆ 9:00～12:00／14:00～16:00　【休診日】木曜・土曜日午後、日曜日、祝日
〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼1-2-20 甘糟ビル2F-E　TEL：045-314-3300　URL：https://www.tabuchi-clinic.org/